

ふれあい

令和2年2月 第403号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広 報 部)
 事務局：大代地区公民館
 TEL 022-364-8442
 fax 022-364-8453

掲載目次

- 新年を祝う会を開催しました・・・2
- 健康麻雀教室一周年を迎えて・・・2
- 運転は一生懸命歳に合った運転を・・・3
- まなびのひろばを開催しました・・・3
- JXTGエネルギー一見学及び懇談会 4
- 消波ブロック・・・4



1月11日(土)「新年を祝う会」



1月22日(水)
 山茶花大学
 「新春のつとめ」

新年を祝う会を開催しました

地域づくり部

1月11日(土)、小野屋ホテルにおいて、恒例の「新年を祝う会」を開催しました。当日は、来賓、地域の方合わせて、93名が参加し、1年の始まりを祝いました。初めに多賀城市長、菊地健次郎様からのご祝辞を頂戴し、県議・市議のご祝辞の後、乾杯を行いました。



歓談の後、余興としてTMMバンドによ

る歌と演奏、暁流仙台南支部による日本舞踊、その後歌自慢によるカラオケを行い、会場を盛り上げました。

余興終了後は、恒例の豪華賞品が当たる抽選会を行いました。今回も、多くの企業様(JXTGエネルギー様・東北電力新仙台火力様・東北ダイケン様・共和電業様・おおしる接骨院様・大代郵便局様・小野屋ホテル様・小野屋酒店様・だいき寿司様)にご協賛いただいて、様々な景品を提供することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



最後は、声高らかに万歳三唱で締めくくりました。

今年度の地域づくり部事業は新年を祝う会で終了となります。事業の開催にあたり、ご参加いただいた皆様やご協力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

「健康麻雀教室」一周年を迎えて

会長 九矢 達夫

早いもので、教室を始めて1年となり、おかげさまで会員も13名(男性10名、女性3名)に増えました。

初心者経験者混合で冗談を語りながら、和気あいあいとゲームを楽しんでいます。

当初は、定例会を木曜日の午後からとしていましたが、現在は、希望もあり午前中から始めている方もいるほどです。

今後も皆さんの健康増進のためにも続けて参りたいと思いますので、気軽に見学、参加してみてください。

毎週木曜日、午前9時から午後5時まで活動しています。直接お越しいただくか、大代地区公民館に問い合わせ、実施を確認のうえ、お越しください。



運転は一生懸命 歳に合った運転を

大代南区 針生 吉治

警察庁が、道路交通法の条文を改正して、あおり運転を定義し、新たに罰則を創設する方針を固めたと報道された。

最近の高齢者の交通事故の多さに考えさせられています。そういう私も高齢者の一人でありますが。

因みに、私は昭和27年に免許証を取得し、運転歴68年になりますが、事故という事故は一度もありません。運にも恵まれているのかもしれませんが。

余談ですが、若い頃、商人になるつもりで、青果物卸し商に入社、その会社は産地より青果物を運ぶためにトラックが2台あり助手をさせられているうち免許証を取らされました。

私も高齢者講習の通知を受け取り、高齢者による交通事故が急増している現状を考え、今回は免許を更新することにしました。

現在、月2回妻を病院に送迎しています。仙台までのタクシーやバスでの移動は大変困難です。現実の生活を考え、今回は免許証を更新したのです。

若い頃は、長距離を運転し、全国を走り

ました。生鮮食品や農機具を積み、九州〜四国〜北海道を走り、地球を何周したかわかりません。

また、トヨタの陸送の仕事もしました。特に、陸送の仕事は新車を7台も積み、輸送するので、神経を使い、大変な仕事でした。

現在は定年退職し、スポーツはグラウンドゴルフとパークゴルフなどを楽しんでいます。一緒に遊んでいる方々と同乗し、ゴルフ場へと走っています。また、車両保険も万が一の場合に備え、保障の多い保険に入っています。皆さんにも安心して同乗してもらっています。このように、事の次第に気を配りながらハンドルを握り、車間距離をとり安全運転を行っています。

漫然として運転をしない。長い時間ハンドルを握っていると頭がぼーつとしてきます。これも歳のせいでしょう。そんな時、車を止めて降りて深呼吸するとか方法を考え安全運転に徹しています。

先ほど申したように免許証の自主返納はこれからの人生のリスクを取るかの重大選択。高齢者の皆さん、自分だけでなく多くの高齢者の方々のことも考えて安全運転に努めましょう。

まなびのひろばを開催しました

12月25日・26日の2日間に、冬休みを利用して、小学生に宿題や勉強を教える「まなびのひろば」を開催しました。

この「まなびのひろば」は、昨年の春休み、夏休みにも実施しており、小学生にもだんだんと定着し、定員を超える申し込みがありました。

教えてくれるのは、東豊中学校、多賀城高校の生徒さんといった、年齢の近いお兄さん、お姉さんと地域のボランティアの方々です。

25日は、書道と硬筆を学びました。冬休みの課題として各学年準備したものを、子どもたちは中学生、高校生の皆さんに教えてもらいながら黙々と行っていました。



26日は、宿題や、自分が勉強したい国語や算数などの問題集を持参して、勉強を行いました。

勉強が終わったら、「おもしろ子ども食堂」を開催。参加していただいたボランティアの方々で調理した、おにぎりや豚汁を食しました。また、お菓子などの差し入れもいただいて、みんなに配ることができました。



学校や地域の方々の温かいご支援とご協力により、今回も実施することができました。

今までの経験も、これからの力になっていくと考え、次年度以降も計画する上で色々と検討を重ねながら、より良い事業にしていきたいと思えます。

JXTGエネルギーの施設見学 及び懇談会について

大代地区防災対策協議会

会長 米澤 まき子

大代地区と隣接しているJXTGエネルギー(株)仙台製油所の施設見学及び懇談会を開催しますので、多数の方々のご参加をお願いいたします。

記

日時 2月29日(土)

午前9時30分から12時頃まで

場所 JXTGエネルギー(株)

仙台製油所

(懇談会のみ参加が多数の場合は、大代地区公民館で行います。)

内容 施設見学(10時～11時)

「お土産あり」

懇談会(11時～12時)

JXTGエネルギー(株)より、会社と隣接している皆様方には、この機会に、是非施設を見てほしいとの意向がありましたので、できるだけ見学に参加していただき、その後、懇談会を行いたいと思っております。

募集人員 大代地区住民 25人程度

集合時間 9時20分(送迎バスあり)

集合場所 大代地区公民館前

申し込み 2月21日(金)まで大代地区

公民館に直接または電話

(☎364・8442)

問い合わせ

米澤

消波ブロック

「貞山運河の両脇にあるデコボコした石は何でしょうか?」という質問がありましたので、調べてみました。

これは、消波(しよは)ブロックといって、海岸や河川などの護岸や水制を目的に設置される、石のブロックで、多数のブロックをかみ合わせて並べることで、波のエネルギーを減衰・消散させる目的で設置されるそうです。

